

地域創生

keyword

- 行財政改革
- 行政経営
- 地域経済
- アグリビジネス
- 観光



石井 良一
Ryoichi Ishii

社会連携研究センター
教授

【プロフィール】
●略歴
・早稲田大学大学院
理工学研究科
・ペンシルバニア大学
都市計画大学院 Ph'd
・(株)野村総合研究所
・野村アグリプランニング &
アドバイザー(株)
・技術士(都市および地方計
画)、一級建築士、農業経営
アドバイザー(日本政策金融
公庫)

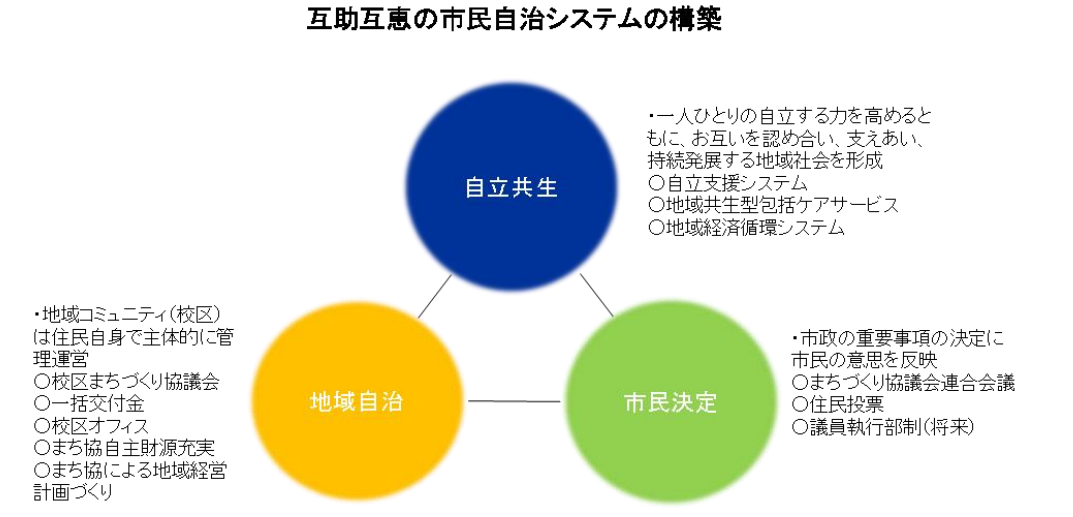
【主な社会的活動】
・滋賀大学地域活性化プランナ
学び直し塾塾長、
公共経営イノベーションスクール主宰
・地方自治体公民連携研究財
団理事長
・長浜市地域経営改革会議委員
、地域公共交通会議委員
長、景観審議会委員、公共施
設マネジメント推進委員会委員
長、総合計画策定委員会委員
長
・草津市行政システム改革推進
委員会委員長
・湖南市外部評価委員
・野洲市都市経営審議会委員
・東近江市都市計画審議会委員
長
・彦根市都市計画審議会委員、
都市再生協議会委員長
・大津、長浜、近江八幡、守山
米原、甲賀市等で事業仕分け
活動を展開

【連絡先】
r-ishii@biwako.shiga-u.ac.jp

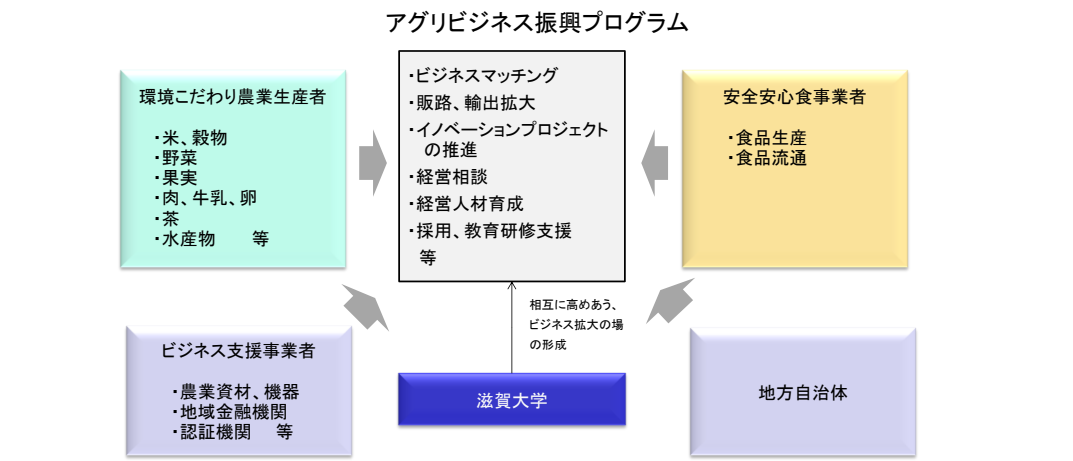
【代表的な研究テーマ】
□ 公共経営論・地域経営論

課題解決に役立つシーズの説明

【1】地方主権時代の行政経営論
地方分権、高齢社会が進展し、財政が厳しさを増す中で、自治体は市民とともに市民自治システムの構築を図ることが必要である。今後の市民自治システム、行政経営システムのあり方を研究している。



【2】アグリビジネス地域経営論
今後の成長産業の一つとして、アグリビジネスが注目されている。アグリビジネスとは、農林漁業を中心に加工、流通を含めた産業群をいう。農林漁業の生産額は約8兆円であるが、加工、流通を含めると約 100 兆円の市場となる。1、2、3次事業者のネットワークを構築し、さまざまな連携を通じて、滋賀県及び周辺地域におけるアグリビジネス(農林水産物の生産、加工、流通や農山村地域におけるツーリズム、再生可能エネルギーの開発など)推進の支援や、地域活性化方策の研究を行っている。



【3】滋賀の観光イノベーション論
今日、観光の形態がシニアや外国人の個人客にシフトし、美しさ、文化、アート、デザイン、本物を重視する観光を求めるようになってきている。果たして、滋賀県内の観光地、観光業はそうした変化に対応できているのだろうか。滋賀県の新しい観光政策のあり方について研究、実践を行っている。

企業・自治体へのメッセージ

地域経済に関する受託研究、共同研究も行っています。お気軽に相談ください。
(実績)
・彦根市観光に関する経済効果測定調査、長浜市地域公共交通実態調査、高島市人口減少実態調査など